

昭和二十五年十一月二十八日提出  
質問 第七五号

労働者災害補償に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十五年十一月二十八日

提出者 風早八十二

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

## 労働者災害補償に関する質問主意書

日野ダイゼル工場は、一昨年から労災指定工場であり、同社社宅では、病患者が続出している。発表によれば、一九四九年六月は三六八人、七月は四八八人、八月は六三九人、九月には一〇〇〇人を突破している。これが更に今年に入つてからは同工場の従業員は悲惨を極めていゝる。そこで次の事項について政府の所信を質したい。

一 これは朝鮮事変以来、国連協力政策のため、又特需が激増したため、労働強化によつて労働者の災害が増加したと思ふが如何。

二 右は一工場の例であるが、全国で労働者の災害はどの位で、いかなる産業部門に多いか。

三 この解決のために、どのような対策を講じ、且つ実行しているか。

右質問する。